

科目名	ファッションビジネス理論と演習	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間部
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	120	作成者	塩田千織

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの基礎知識とファッション産業における商品知識を講義と演習により習得し、ファッションマーケットの情報を収集・分析できる人材の育成する。

【科目の概要】

ファッションビジネスの基礎知識を中心に、ファッション商品が出来上がるまでの流れと、企業の組織と機能を講義やグループワークにより学ぶ。また、ファッション商品知識をレポートやプリントにより学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	ファッションビジネスの概要 I		31 ファッションマーチャンダイジング I
2	自己PR		32 ファッションテーマ I
3	ファッションビジネスの概要 II		33 ファッションマーチャンダイジング II
4	ファッションイメージ I		34 ファッションテーマ II
5	ファッションビジネスの概要 III		35 ファッションマーチャンダイジング III
6	ファッションイメージ II		36 ファッションテーマ III
7	ファッションビジネスの概要 IV		37 ファッションマーチャンダイジング IV
8	ファッションイメージ III		38 ファッションテーマ IV
9	ファッション生活・ファッション消費 I		39 ファッション流通 I
10	ファッションイメージ IV		40 グループディスカッション
11	ファッション生活・ファッション消費 II		41 ファッション流通 II
12	グループ・ディスカッション		42 スタイル・ポジショニングマップ I
13	ファッション生活・ファッション消費 III		43 ファッション産業の職種概要 I
14	オケーション		44 スタイル・ポジショニングマップ II
15	ファッション産業構造 I		45 ファッション産業の職種概要 II
16	アイテム知識 I		46 プレゼンテーション
17	ファッション産業構造 II		47 計数の基礎知識 I
18	アイテム知識 II		48 市場調査分析 I
19	ファッション産業構造 III		49 計数の基礎知識 II
20	アイテム知識 III		50 市場調査分析 II
21	ファッションマーケティング I		51 ファッション、デザイン、アパレル I
22	アイテム知識 iv		52 市場調査分析 III
23	ファッションマーケティング II		53 ファッション、デザイン、アパレル II
24	ビジネスディスカッション①- I		54 ビジネスディスカッション②- I
25	ファッションマーケティング III		55 期末試験対策
26	ビジネスディスカッション①- II		56 ビジネスディスカッション②- II
27	期末試験		57 期末試験
28	プレゼン準備		58 プレゼン準備
29	プレゼンテーション		59 プレゼンテーション
30	前期振返り		60 後期振返り

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

教科書：濱田勝宏『ファッションビジネス3級新版』一般財団法人日本ファッション教育振興協会

【教材・教具】

科目名	ファッションマーケティング&プランニング I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	60	作成者	新家章秀

【科目の到達目標】

■前期ゴール:各自がブランドを決めてショップリサーチを行い、「売れている理由」と「さらに売れるためのアクションを提案」をプレゼンテーションする。 ■後期ゴール:「新しいマーケットを発掘」して、前期のショップリサーチしたブランドから「売れるアパレルの新ブランドを提案」しプレゼンテーションする。

【科目の概要】

これだけは知っておいて欲しいファッションビジネスの基礎知識を学び、同時に自分の考えていることを頭で整理し、プレゼンテーションにて、伝える力をつけます。1年生では、プレゼンテーションのレベルを上げるコトでのPDCAサイクルを習慣化します。

【授業計画】

90分/コマ		前期		後期
1	アパレルメーカーの業務フロー		16	PDCA・後期ゴール・SWOT分析
2	コンセプト・店舗の広さ・SKU		17	プレゼンのなるほどポイント・スニーカーブランド
3	海外研修プレゼン参加		18	プレゼン制作スケジュール・ブランド説明
4	業種と業態(PDCAサイクル)		19	コンセプトの作り方・ユニクロ新戦略
5	生産地・プライス・VMD		20	ポジショニングマップ
6	4P・差別化・売上分解		21	プレゼン制作スケジュール・イメージマップ
7	ライフサイクル・新規顧客の獲得		22	外部環境からアイデアを考える・コト、イミ消費
8	消齡化・SDGS		23	完成版に向けてのチェックポイント
9	パレートの法則・オムニチャネル・DX		24	プロセスエコノミー・シーイン・エナジークローゼット
10	メタバース・キーワード		25	2024年ヒット商品キーワード
11	プレゼン案内・プレゼン構成・話し方		26	本能スイッチ
12	コト視点の商品開発		27	形態・人時生産性
13	プレゼン		28	プレゼン
14	プレゼン		29	プレゼン
15	フィードバック		30	フィードバック

【成績評価方法】

プレゼンテスト30%、提供課題60%、授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

プリントを配布

科目名	服飾実習 I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	180	作成者	上田久美子
【科目の到達目標】 レディスウエアの基本アイテムから構造や製作工程を理解することができ、理論を技術に結びつけられる。			
【科目の概要】 ファッション業界は洋服の知識を持った人材を必要としている。 本科目では、製図から縫製までを一貫して製作することにより、服作りの工程・素材・構造等を学ぶ。			
【授業計画】 90分/コマ		前期	後期
1,2,3	授業説明・縫製用具の理解 ミシン・アイロンの使い方・基礎縫い準備	46,47,48	パンツの概論・バリエーション
4,5,6	基礎縫い	49,50,51	パンツの製図・トワール組・縫い代つけ (各自サイズの製図)
7,8,9	基礎縫い・採寸	52,53,54	パンツの製作
10,11,12	スカートの概論・バリエーション	55,56,57	パンツの製作
13,14,15	スカートの製図・トワール組・縫い代つけ (各自サイズの製図)	58,59,60	パンツの製作
16,17,18	スカートの製作	61,62,63	パンツの製作
19,20,21	スカートの製作	64,65,66	パンツの製作
22,23,24	スカートの製作	67,68,69	パンツの製作
25,26,27	身頃ダーツ操作・襟・袖のバリエーション	70,71,72	ワンピースの製図・縫い代つけ・トワール組
28,29,30	台襟付長袖シャツの製図・縫い代つけ・トワール組	73,74,75	ワンピースの製作
31,32,33	台襟付長袖シャツの製作	76,77,78	ワンピースの製作
34,35,36	台襟付長袖シャツの製作	79,80,81	ワンピースの製作
37,38,39	台襟付長袖シャツの製作	82,83,84	ワンピースの製作
40,41,42	台襟付長袖シャツの製作	85,86,87	ワンピースの製作
43,44,45	台襟付長袖シャツの製作・まとめ・テスト	88,89,90	ワンピースの製作・まとめ・テスト
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版 上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版 『テーラリングテクニック』・『スカート』・『ブラウス』・『ワンピース』・『パンツ』上田安子服飾専門学校 最新版			
【教材・教具】 ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式			

科目名	ファッションデザイン論 I	整理番号	
学科	ファッションプロデュース学科	期	通年
コース	ファッションプロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	小西祐司

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習
現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	「ファッションデザインのもと」1 エレガントとスポーティ(1)	16	ジャケットのデザイン1
2	エレガントとスポーティ(2)	17	ジャケットのデザイン2
3	「ファッションデザインのもと」2 モダンとフォークロア(1)	18	ジャケットのデザイン3
4	モダンとフォークロア(2)	19	ジャンパーのデザイン1
5	スカートのデザイン1	20	ジャンパーのデザイン2
6	スカートのデザイン2	21	コートのデザイン1
7	スカートのデザイン3	22	コートのデザイン2
8	シャツ・ブラウスのデザイン1	23	フットウェアのデザイン1
9	シャツ・ブラウスのデザイン2	24	フットウェアのデザイン2
10	シャツ・ブラウスのデザイン3	25	アクセサリ 帽子のデザイン
11	シャツ・ブラウスのデザイン4	26	アクセサリ 帽子のデザイン
12	パンツのデザイン1	27	オリジナルデザイン1
13	パンツのデザイン2	28	オリジナルデザイン2
14	パンツのデザイン3	29	オリジナルデザイン3
15	まとめ	30	まとめ

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	ファッションドローイング	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	60	作成者	立嶋滋樹

【科目の到達目標】

デザイン画などのビジュアルツールで他者とのコミュニケーションをはかれるようになる。

【科目の概要】

ファッションクリエイターが他者とイメージをやり取りする為のデザイン画(視覚化)を製作するための、絵画的な基礎(理論・技術)の習得・応用を目的とする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション(デザイン画の目的)	16	デザイン画選手権 制作②
2	右脳で描く(記号的認識の排除)	17	生地・素材の表現① (デニム素材)
3	人物クロッキー・線の種類(多様な線)	18	生地・素材の表現②
4	比率・プロポーションアナライズ・直立ポーズ	19	生地・素材の表現③
5	比率・プロポーションアナライズ・片足ポーズ	20	パーツ・金属の表現①
6	人物クロッキー・骨格と重心	21	柄を描く
7	ヌードボディの着色	22	メンズデザイン
8	ヌードボディへの着装①	23	オリジナルデザイン画
9	ヌードボディへの着装②	24	デザイン画によるコミュニケーション「ブック」
10	服のディテール(ドレープ・プリーツ・ギャザー)	25	「ブック」製作 マкет制作の意味
11	顔のプロポーションとディテール	26	「ブック」製作 スケジュール管理について
12	身体の詳細(手・足・脚等)①	27	「ブック」製作 材料の選択について
13	身体の詳細(手・足・脚等)②	28	「ブック」プレゼンテーション(発表)前半
14	デザイン画選手権準備・情報の集め方	29	「ブック」プレゼンテーション(発表)前半
15	デザイン画選手権 制作①	30	学期末テスト
		学期末テスト	

【成績評価方法】

授業内での提出物(半期5~7点)の評価と、学期末テストの合計

【教科書・参考書】

『F・クリエイション・ドローイング』 立嶋滋樹 服飾手帳社

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習 I_A	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	太田景子

【科目の到達目標】

プロデュース業務に必要なオフィス系ソフトウェアで文書や表、プレゼンテーション等の基本的なデータ作成ができる

【科目の概要】

パソコンの基本操作を理解し、Word、Excel、PowerPointの操作とデータ作成技術を習得する

Googleドライブとアプリケーション(ドキュメント、スプレッドシート、スライド)およびスマホとの連携などを習得する

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	ガイダンス、PCスキルチェック		16 * Excel 書類作成
2	PC基本操作		17 ・ワークシートやブックの作成と管理
3	* パソコン用語とインターネット		18 ・セルやセル範囲のデータの管理
4	* セキュリティとパスワード		19 ・数式や関数を使用した演算の実行
5	* メール / ドライブ / クラウド		20 ・グラフやオブジェクトの作成
6	* 基本操作とデータの保存場所		* PowerPoint 書類作成
7	・右クリック、ドラッグ & ドロップ		21 ・プレゼンテーションの作成と管理
8	・Tabキー、ページ内検索		22 ・テキスト、図形、画像の挿入と書式
9	・すべて選択、複数選択、範囲選択		23 ・表、グラフ、SmartArt、メディアの挿入
10	・ファイルやフォルダのコピーと移動		24 ・画面切り替えやアニメーションの適用
11	・ショートカットアイコンの作成		* Word、Excel、PowerPointの連携による書類作成
12	・シングルクリックとダブルクリック		25 Googleアプリケーションの操作と共有
13	・キーボードのホームポジション		26 Word、Excel、PowerPointとの共通点と違い
14	・タッチタイピングの学び方(ローマ字入力一覧)		27 Googleドキュメント
15	・ファンクションキー、FNキーの使い方		28 Googleスプレッドシート
16	・NumLockキー、CapsLockキー		29 Googleスライド
17	Word、Excel、PowerPointの操作		30 画像編集アプリとの連携
18	* Word 書類作成(文書の作成と管理)		テスト
19	・文書を作成(新規文書/テンプレート/外部データ挿入)		まとめ
20	・文書内を移動(検索・ハイパーリンク・ブックマーク)		
21	・文書の書式を設定(ページ設定/テーマ/スタイル/他)		
22	・文字、段落、セクションの書式設定		
23	テスト		
24	まとめ		

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

PDFを配布

【教材・教具】

パソコン、スマートフォン

科目名	コンピューター演習 I_B	整理番号	
学科	ファッション・プロデュースコース	期	前期
コース	ファッション・プロデュース学科		後期
学年	1年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	60	作成者	於保 可那子

【科目の到達目標】

インターネットの正しい使い方を認識し、使うこなすことができる。

Adobe illustratorの基本操作法を学び、簡単なデザインワークができる。

プロデュース業務に必要なオフィス系ソフトウェアで文章や表など基本的なデータが作成できるようになる。

【科目の概要】

パソコンの基本操作の理解 / Adobe illustrator 基本操作法 / Googleアプリケーションの使い方
ビジネスメール マナー / Office系ソフトの基本操作方法 / ホームページ作成

【授業計画】

90分/コマ

前期		後期	
1	ガイダンス/リテラシーテスト	16	Word基礎 ①
2	Google 基本設定 / メール / ドライブ	17	Word基礎 ②
3	Illustrator 基礎①	18	Word基礎 ③
4	Illustrator 基礎②	19	Wordまとめ
5	Illustrator 基礎③	20	Excel基礎 ①
6	ペンツール演習①	21	Excel基礎 ②
7	ペンツール演習②	22	Excel基礎 ③
8	デザインワーク I-①	23	Excelまとめ
9	デザインワーク I-②	24	ホームページ作成①
10	デザインワーク I-③	25	ホームページ作成②
11	デザインワーク II-①	26	ホームページ作成③
12	デザインワーク II-②	27	Googleアプリケーション①
13	デザインワーク II-③	28	Googleアプリケーション②
14	テスト模擬	29	テスト模擬
15	テスト	30	テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

特になし

【教材・教具】

筆記用具

科目名	プロダクトベーシック	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30% 実習 70%
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

デザイン活動には、大別して4大要素がある。「カラー」「マテリアル」「フォルム」「コンセプト」
ファッションデザインに関わる上で、必要不可欠な基礎知識、基礎技術の習得を目指し、色彩検定3級相当の
学習を圧縮して理解する事を目標とする。

【科目の概要】

デザイン制作の基礎知識としての、「色彩」=カラーリングと、「立体」=フォルムの用語や分類法を習得する。
色彩分野では、色の属性分類、配色のバリエーションから、視覚的効果、心理的効果等に及ぶ。
立体分野では、基本的な造作の方法論、立体の分類、バリエーションの展開を実践する。

【授業計画】

90分/コマ

- | | | |
|----|----|----------------------------------|
| 1 | 色彩 | 「色彩とは」 道具類の説明 3原色で初めての色だし |
| 2 | 色彩 | オリジナルカラーカード制作 色の分類 |
| 3 | 色彩 | 配色(色彩計画) 2色・3色配色 補色 |
| 4 | 色彩 | 色の三属性とトーン概念 |
| 5 | 色彩 | 2ポーズ配色のスタイル画(モノトーンのバリエーション)① |
| 6 | 色彩 | 2ポーズ配色のスタイル画(モノトーンのバリエーション)① |
| 7 | 色彩 | ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン) |
| 8 | 色彩 | ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン) |
| 9 | 立体 | 「立体とは」 レリーフ制作(山折り・谷折り 直線) |
| 10 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 11 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 12 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 13 | 立体 | レリーフ制作(バリエーション展開) |
| 14 | 立体 | レリーフ制作(バリエーション展開) |
| 15 | | 期末試験(90分) |

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

デザインの色彩、適宜プリントを配布

【教材・教具】

教科書、PC、モニター、配布プリント、絵具類、スケッチブック、ファッション雑誌、スティックのり
B4ケント紙、カッターナイフ、カッター版、定規類、コンパス、カネダイン(接着剤)、メンディングテープ

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	後期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

ターゲットのニーズに応じた素材提案ができる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識を修得し、その代表的な布地の特性を理解する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。
 本教科では、講義によりアパレル素材の基礎知識を体系的に修得。また教科書等の実物サンプルを通して、布地特性の理解を深め、ターゲットに応じた素材選びを学んでいく。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
- 3 生地の種類(織物・編物)について
- 4 ・繊維の種類について
天然繊維・化学繊維
- 5 繊維の特性
- 6 ・天然繊維(1)・植物繊維—綿
代表的な綿織物
- 7 ・天然繊維(2)・植物繊維—麻
代表的な麻織物
- 8 ・天然繊維(3)・動物繊維—毛
- 9 代表的な毛織物
- 10 ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
- 11 代表的な絹織物
- 12 生地の加工・色・パターン(柄)について
- 13 まとめ
- 14 総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出物(レポート)の評価 60 % 期末試験 30 % 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

・一見 輝彦、『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社、2012年
 ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	服飾史	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	後期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 90% 実習 10%
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

- ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
- ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を習得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学んでゆく。

90分/コマ	前期	後期
1	ガイダンス 【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化	
2	古代ローマ～ビザンチン時代	
3	ルネサンスの始まり	
4	バロック時代:エリザベス I 世	
5	ロココ時代:マリーアントワネット:革命と失脚	
6	ナポレオンの登場と19世紀ドレスの変容	
7	復習・小テスト	
8	オートクチュールの始まり ウォルト・ポールポワレ・シャネル	
9	19～20世紀 フランス:オートクチュールからプレタポルテ	
10	19～20世紀 イタリア:GUCCIとハイブランドの変遷	
11	19～20世紀 ロンドン:パンクムーブメント	
12	19～20世紀 アメリカ:ストリートとカウンターカルチャー	
13	20世紀 日本国内のトレンド:DCブランド～KAWAIIカルチャー	
14	まとめ・復習	
15	テスト	

【成績評価方法】

課題60%、期末試験30%、授業態度10%

【教科書・参考書】

教科書『西洋服飾史』 小松松茂著

【教材・教具】

プリント・スライド

科目名	ビジネスマナー	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	30	作成者	衣笠節子

【科目の到達目標】

就職活動時の企業訪問や面接試験に必要な社会人としての基本的なマナーを身につける。
卒業後の企業人として必要なコミュニケーション能力やマナーの応用力を養っていく。美しい立ち居振る舞いを習得しワンランク上の人材を目指す。

【科目の概要】

この科目では人と人とのつながりの基本のコミュニケーション力を育成し、マナーの基本でもある身体言語（表情・態度・身だしなみ・挨拶）と言葉づかいを実践的に学習する。きちんとした立ち姿や、笑顔でメリハリのある話し方について楽しく身につける。コミュニケーション能力を養って、魅力ある社会人を目指す。

【授業計画】

90分/コマ	前期
1	ビジネスマナーの必要性 (マナーチェックシート)
2	インターネットのモラル (SNS拡散の影響 著作権侵害など)
3	挨拶の重要性と心のこもったおじぎ (おじぎの実技練習)
4	基本の自己紹介・面接対策 (第一印象にかかわる基本)
5	言葉以外のコミュニケーションの手法 (アイコンタクト・表情・発声・発音)
6	基本の姿勢 身ごなし (確認テスト)
7	グループワーク (美点凝視)
8	敬語の種類と使い方 (立場に応じた言葉づかい)
9	接遇用語の基本・面接時のマナー (クッション言葉・婉曲表現・面接対策)
10	言葉づかい実践 (1分間スピーチ)
11	ビジネス実務 (会社に関する基礎知識・名刺交換)
12	受付・案内のマナー (受付のマナー・エレベーターのマナー)
13	電話対応のマナー・メールのマナー (就職活動での電話・メールのマナー)
14	修業テスト (総復習・質疑応答)
15	コミュニケーションスキルアップ (会話を広げるアプローチ話法)

【成績評価方法】

提出課題・スピーチの評価60% ・理解力(修業テスト)30%・授業態度10%
以上を指導要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

田野直美 著『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

【教材・教具】

随時 プリントを配布

科目名	英語 I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	60	作成者	小川彩美

【科目の到達目標】

2年次のフィレンツェ研修に向けて、現地での授業で積極的にコミュニケーションを取るための英語を習得する。挨拶・自己紹介ができる。日常的なフレーズを使った短文を使いこなせる

【科目の概要】

海外の人と臆することなく話せるように、会話練習を行う。
プレゼンテーションで、人前で自分の意見や想いを伝えることができるようにする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション		16 前期の復習
2	英文法基礎		17 自己紹介・他己紹介発表
3	英文法基礎		18 長文読解
4	自己紹介の練習		19 長文読解
5	他己紹介		20 長文読解に関する意見発表
6	Yes-No疑問文		21 英文法の復習
7	5W1H疑問文		22 英文法の復習
8	ディスカッション		23 グループ・ディスカッション
9	ディスカッション		24 グループ・ディスカッション
10	ペア・プレゼンテーション		25 ペア・プレゼンテーション
11	ペア・プレゼンテーション		26 ペア・プレゼンテーション
12	グループ・プレゼンテーション		27 グループ・プレゼンテーション
13	グループ・プレゼンテーション		28 グループ・プレゼンテーション
14	総まとめ		29 総まとめ
15	期末試験		30 期末試験

【成績評価方法】

提出物評価(授業内での英語での会話対応)60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	トレーニングタイム I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	授業開講時期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	上田 久美子

【科目の到達目標】

各種イベントにおける発表作品の制作、見学、研修等の内合わせ、データ作成、発表を行う。

【科目概要】

ファッション・プロデュースコースの年間イベントの内容に沿って作品、データ等を作成する。

【授業計画】前期

- 1 プレタ展 準備
- 2 プレタ展 準備
- 3 プレタ展 準備
- 4 プレタ展 準備
- 5 プレタ展 準備
- 6 プレタ展 準備
- 7 プレタ展 準備
- 8 上安祭 準備
- 9 上安祭 準備
- 10 上安祭 準備
- 11 上安祭 準備
- 12 上安祭 準備
- 13 上安祭 準備
- 14 上安祭 準備
- 15 試験またはプレゼンテーション

後期

- 16 上安祭 準備
- 17 上安祭 準備
- 18 上田学園コレクション 準備
- 19 上田学園コレクション 準備
- 20 上田学園コレクション 準備
- 21 上田学園コレクション 準備
- 22 上田学園コレクション 準備
- 23 上田学園コレクション 準備
- 24 上田学園コレクション 準備
- 25 上田学園コレクション 準備
- 26 上田学園コレクション 準備
- 27 次年度プレタポルテ展 準備
- 28 次年度プレタポルテ展 準備
- 29 次年度プレタポルテ展 準備
- 30 試験またはプレゼンテーション

【成績評価方法】

・課題作品 60% ・授業態度10% ・テストまたはプレゼン30%

【教科書・参考書】

【指定用具・器具】

パソコン 筆記具など